

管理番号	カテゴリ-1：応募	
1-1	質問	複数のシーズを提案してもいいのか？
	回答	1つのシーズ区分に対して、1研究者が応募できるのは1シーズとなります。区分を超えての重複応募は可能となります。ただし、複数採択され場合は、それぞれのシーズのマイルストーンが達成できるようにしてください。また、研究代表者が、別シーズで研究分担者を兼ねることも可能です。
1-2	質問	NCCと外部アカデミアの両機関に所属しているが、どちらから応募すべきか？
	回答	本務先で応募してください。クロスアポイントなどの場合はどちらから申請しても構いません。
1-3	質問	応募は研究者個人で行うのか、機関ごとにまとめて行うのか？
	回答	橋渡し研究推進センターへの応募については、研究者個人で応募窓口までメールで提出してください。
1-4	質問	今までNCC研究開発費のシーズ選定課題やAMED橋渡し研究プログラムのシーズAとして支援を受けたことのあるシーズを、今回シーズAとして応募することは可能か？
	回答	応募可能です。提案書表紙の「関連する研究費」に過去の研究費も記載してください。ただし同一年度に複数の拠点へ申請することは不可となります。

管理番号	カテゴリ-2：提案書	
2-1	質問	提案書本文に図表は使用できないのか？
	回答	評価者が理解しやすいように図表は適宜使用することは可能です。なお、図表は文字数のカウントに含まれません。
2-2	質問	提案書本文の「研究開発の目的」は字数制限なしで記載し、最後に要点を1,000字以内でまとめるのか？
	回答	目的は提案書に記載されている注意点①～④を踏まえて1,000字以内で記載してください。
2-3	質問	研究開発の内容は概要と本文の他にマイルストーンのような詳細な研究項目も記載するのか？
	回答	概要と本文をそれぞれの字数以内で記載してください。詳細な研究項目を記載する場合も、本文の字数以内で記載してください。
2-4	質問	シーズAの提案書の研究経費に間接経費を加えて記載するのか？
	回答	シーズAに間接経費はないため、直接経費のみ記載してください。
2-5	質問	他制度での助成及び申請状況について、今回の申請の研究内容に関連する他の研究費の申請状況を記載すればよいのか？
	回答	関連研究費の取得状況とともにエフォートが過度になっていないかも判断基準になるため、現在取得している研究費および申請中の研究費を記載してください。

管理番号	カテゴリ-3：PMDA対面助言	
3-1	質問	シーズBとシーズFは「PMDA対面助言の実施」が応募条件となっているが、いつまでに実施すればよいのか？
	回答	応募時にRS戦略相談（対面助言）が実施され、PMDA作成の議事録が提出できる必要がありますが、対面助言がまだ実施できていない場合、国立がん研究センターでのシーズ選定後AMEDへの申請までに対面助言がAMEDが定める期限までに実施が可能である理由および実施の見通しについて示す必要があります。ただし、相談内容についてはAMEDが定めた期限までに提出することが求められます。
3-2	質問	PMDA対面助言について、preFとシーズFの違いは？
	回答	preFは研究期間内に対面助言を実施できればよいこととなっています。シーズFは「原則、PMDA対面助言を実施していること」とされており、対面助言が実施されていない場合、上記（3-1）を参考にしてください。

管理番号	カテゴリ-4：関連特許	
4-1	質問	企業シーズは提案できるのか？
	回答	橋渡し研究プログラムの対象が、アカデミアが関連特許出願を目指すまたは関連特許出願済のシーズであるため、企業シーズは対象外です。企業との共同出願のシーズは応募可能です。
4-2	質問	シーズAで「2年以内に特許出願を目指す」とあるが、必須か？
	回答	NCCでは原則企業との共同出願を推奨しています。2年以内に企業とのマッチングを行うことを求めます。
4-3	質問	preFやシーズFについて特許出願済は必須か？
	回答	公募要項が発表されていませんが、R3年度の公募要項のpreB・シーズBやシーズCを参考にすると、preFでは特許取得がない時には、特許戦略上の合理的な理由が必要と思われます。シーズFは特許出願済が必須となります。
4-4	質問	申請するにあたって必要な知財はどのようなものか？
	回答	アカデミアが有する特許となりますが、企業との共同出願は、企業とのマッチングという点で強く推奨されます。
4-5	質問	企業が知財を有しているが、今後の共同研究により関連特許の共同出願の可能性のあるシーズについては応募可能か？
	回答	応募は可能ですが、どのような特許出願を考えているか申請書へ具体的に記載してください。

管理番号	カテゴリ5：企業連携	
5-1	質問	シーズAについて、具体的な企業が必要か？
	回答	応募時点で具体的な企業がなくても構いません。2年間で企業とのマッチングを目指すような記載としてください。

管理番号	カテゴリ6：間接経費	
6-1	質問	間接経費はあるか？
	回答	シーズAは直接経費のみとなっています。preF、シーズF、シーズB、シーズCについてはAMEDとの契約となるため、研究代表者の機関へ間接経費も配分されます。

管理番号	カテゴリ7：シーズ区分	
7-1	質問	シーズBとシーズFの違いは？
	回答	R4年度に「企業へ導出や実用化の可能性が高い研究課題を積極的に支援するためのシーズ枠」としてシーズFが新設されます。シーズFは申請時点で企業との共同提案であることとされています。シーズBは支援期間中に企業連携を計画することとなっています。シーズBとシーズFは公募の開始・締切を同時にし、重複応募可能となる予定です。